

# 小中一貫教育の推進

小野市では、平成17年度より市内全中学校区で進めてきた小中連携教育を発展させ、平成28年度より市内の全ての小・中学校が中学校区毎の小中一貫教育を推進しています。9年間の教育目標設定、系統的な教育課程の編成等、学校・家庭・地域が一体となって、主体的かつ協働的な教育を創造していきます。

## 旭丘中学校区9年間の教育目標

# 「社会的自立への基盤づくり」

～ 互いに磨き合い、たくましく、心豊かな人づくり～

## 9年間の児童・生徒の学び



前期：基礎基本の徹底  
自尊感情・達成感づくり

中期：基礎基本の活用  
社会的ルールの定着

後期：基礎基本の発展  
社会の一員としての自覚

★主体的・対話的で深い学び【習得・活用・探求という学びの過程】の充実★

学級担任制

一部教科担任制

教科担任制

## 組織体制と部会の主な取組

### 小中一貫教育運営協議会

- ・活動内容等の報告
- ・小中一貫教育への支援及び助言
- ・学校・地域・保護者の代表参加

各教科部会による研究推進  
重点教科：英語・体育・学級活動・道徳

### 小中一貫教育推進委員会

- ・全体を統括する委員会
- ・小中各校の代表参加
- ・年間5回開催

### 小中一貫合同研修会

- 第1回（7月）、第2回（12月）
- ・推進目標、重点項目の共通理解
  - ・カウンセリングマインド研修



### 学習指導部会

主体的に学び・伝え合う力のある児童・生徒の育成

#### ◆計画的な学習習慣の確立

- 基礎的学習習慣の育成
- 定期テスト  
5・6年生 学期に1回実施  
(教科) 国語・社会・算数・理科
- 「学びの手引き」の活用

### 生徒指導部会

自己を見つめ自らを律し判断・行動できる児童・生徒の育成

#### ◆児童・生徒理解の連携体制の強化

- スマホ宣言等の約束
- 不登校対策
- 自律心の育成
- 教育支援連携シート
- スマホ等アンケートの実施

### 特別活動部会

自らを律し社会の変化に対応できる心身共にたくましい児童・生徒の育成

#### ◆キャリア教育の充実

- 小中行事交流（あさひ祭）他
- 中学校一日体験
- 児童会・生徒会交流



## 旭丘中学校区小中一貫教育 Q&A

**Q1** 小中一貫教育とは、どのような教育ですか？

**A1** 小中学校が目指す子ども像を共有し、9年間を通じた教育課程を編成し、系統的な教育を目指す教育です。

**Q2** この4年間で子どもたちはどのように成長しましたか？

**A2** 【小学校】 高学年において定期テストの導入実施で学習に対する意欲が高まり、学習に熱心に取り組んでいます。

【中学校】 自分の将来を意識しながら、学習や部活動に真剣に取り組んでいます。

### ◆ 行事の交流

#### ● トライやる・ウィーク ●



8年生が、地域の3つの小学校でキャリア教育の一環として職業体験をし、働くことの尊さを学びました。

#### ● あさひ祭 ●



文化的行事として、6年生が中学校で行われた「あさひ祭」に参加し、一緒に活動しました。

#### ● 小学校マラソン大会 ●



中学生が各小学校のマラソン大会に伴走者として参加し、交流を深めました。

### ◆ 中学校一日生活体験（6年生）

#### ● 数学の学習 ●



各小学校の6年生が、中学校で1日を過ごしました。「数学」の学習にふれ、大満足でした。

#### ● 給食の時間 ●



中学校で食べる初めての給食です。進学するのが楽しみになってきました。

#### ● そうじの時間 ●



中学生はてきぱきと掃除をします。小学生はしっかり見習って教室を一生懸命きれいにしました。

### ◆ いろいろな取り組み

#### ● 小学校英語学習 ●



3つの小学校では同じ先生・ALTの授業を受けています。中学校での英語学習を楽しみにしています。

#### ● 小中一貫運営協議会 ●



地域の有識者、各校PTA会長、担当教職員が一堂に会し、小中一貫教育について意見を交換しました。

#### ● 小中一貫教職員研修会 ●



夏休みと冬休みに校区内のすべての教職員が集まり、研修をしました。

小野市で小中一貫教育が始まって4年が経ちました。学習面・生活面の接続がスムーズにいくようになりました。子どもたちが「学校が楽しい。勉強がよくわかる。」とより感じられる旭丘中学校区小中一貫教育を推進していきます。